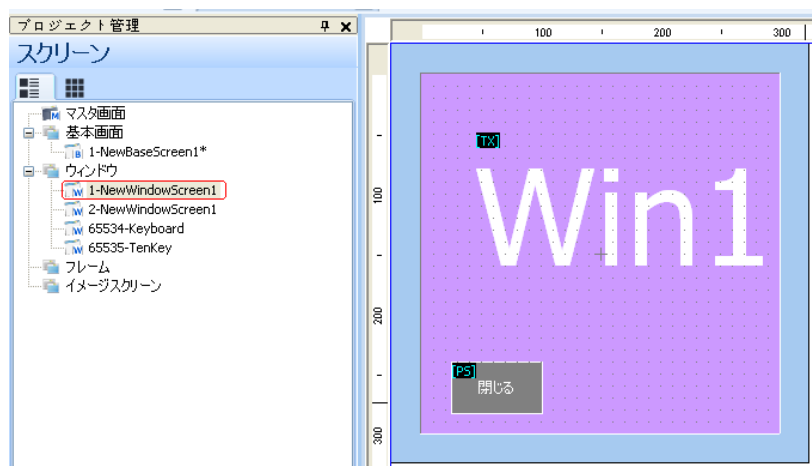


GX8_ウィンドウ画面が表示されている時に、基本画面のスイッチが押せないようにする設定

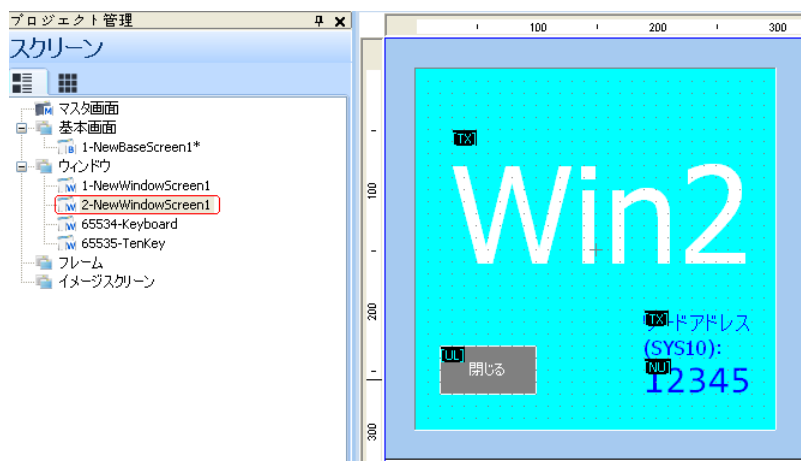
※以下に記載の SYS アドレスは GX8 用の内部アドレスです。お客様のご環境に合わせ、ご変更されてください。

ウィンドウ画面表示条件:

表示条件1)アドレス SYS0.0 が ON するとウィンドウ画面が表示される場合



表示条件2)ワードアドレス SYS10 が「1」の時にウィンドウ画面が表示される場合

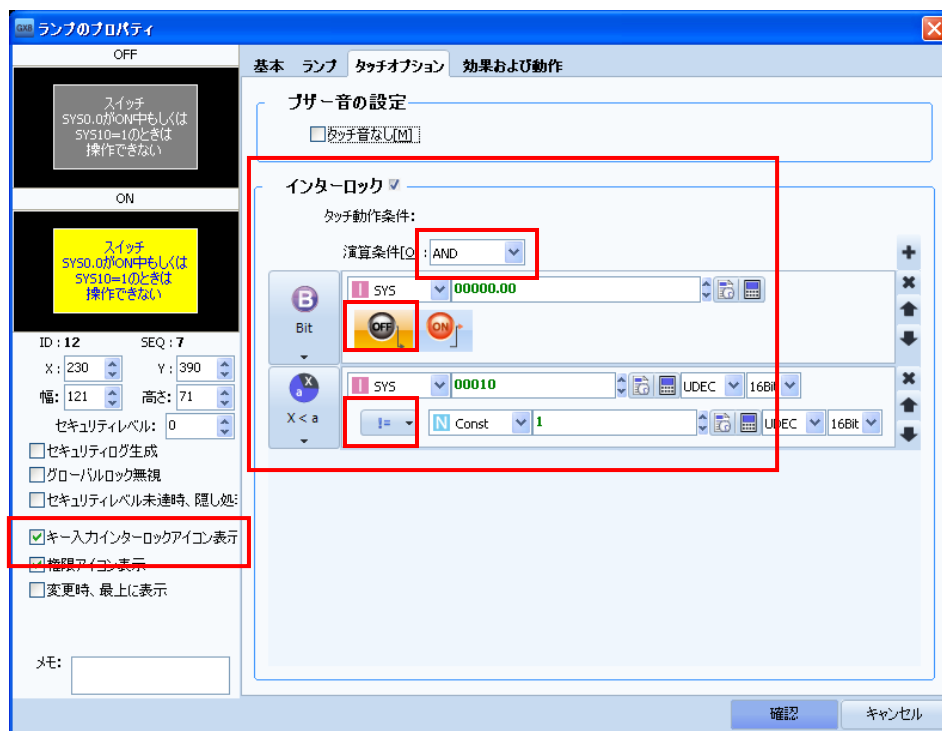


例1) 基本画面のスイッチに「インターロック」設定を追加する方法

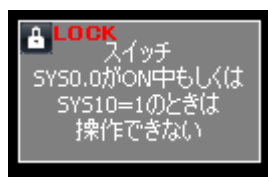
(ビットアドレス SYS0.0 が ON 中もしくは、ワードアドレスが SYS10=1 のときは操作できない)

スイッチのプロパティ(ランプのプロパティ)で、[タッチオプション]タブにある
[インターロック]にチェックを入れます。

次に、スイッチが操作が有効となる条件を設定します。



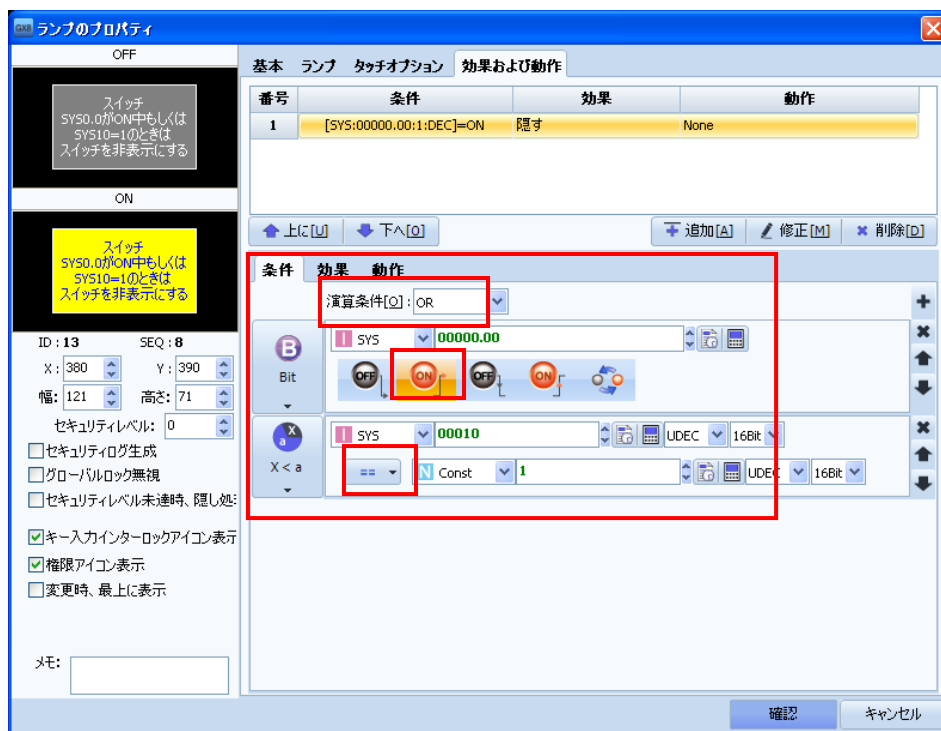
また、[キー入力インターロックアイコン表示]チェックを入れると、下図の様にインターロック中の表示が出来ます。



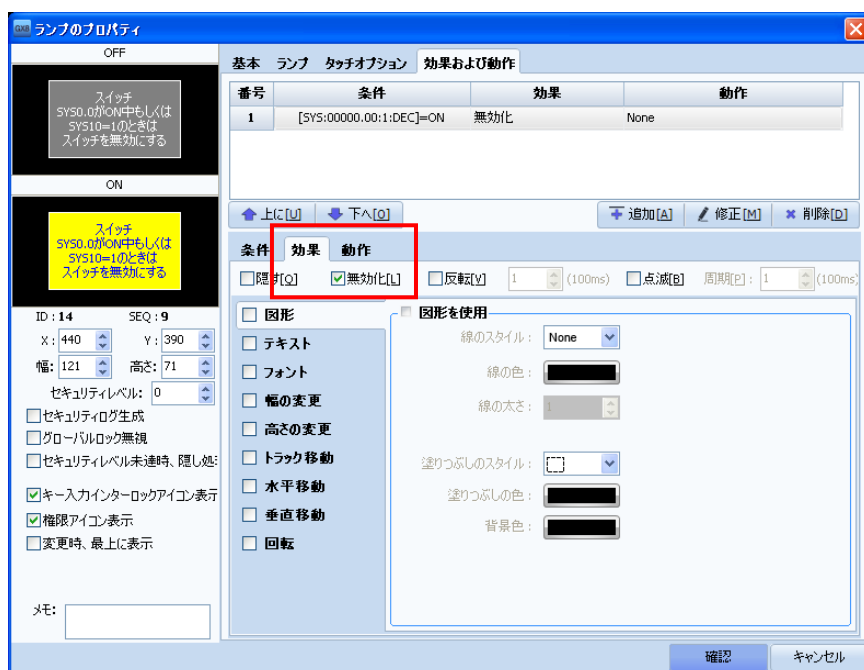
例2) 基本画面のスイッチを無効にする方法

(ビットアドレス SYS0.0 が ON 中もしくは、ワードアドレスが SYS10=1 のときはスイッチを無効にする)

スイッチのプロパティ(ランプのプロパティ)で、[効果および動作]タブを選択します。
[条件]タブに、スイッチを無効にする条件を設定します。



[効果]タブにある「無効化」にチェックを入れます。

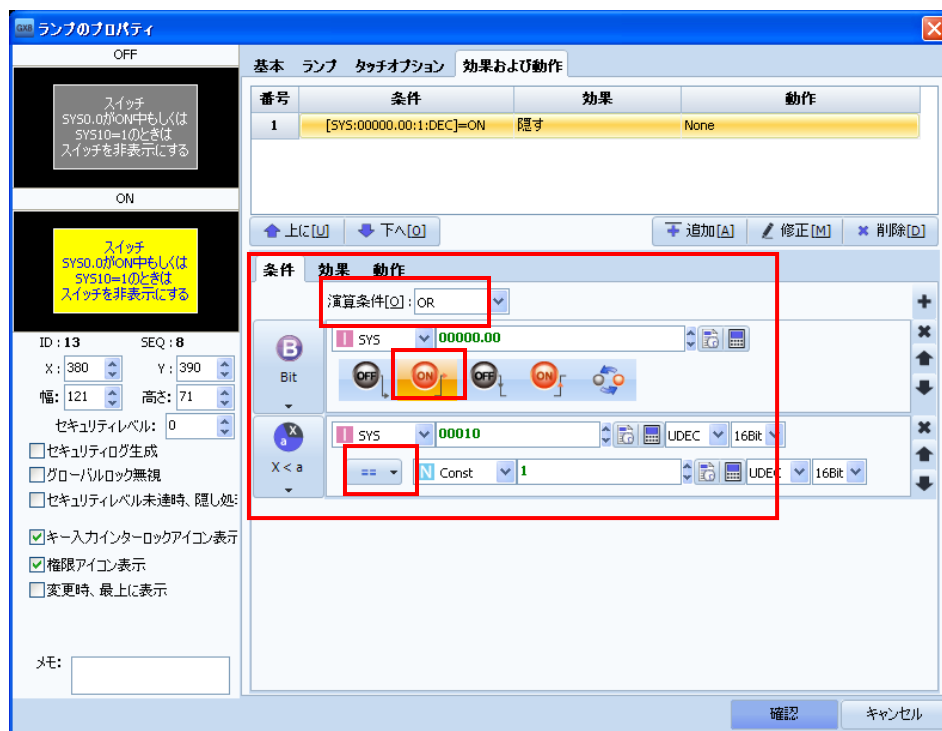


例3) 基本画面のスイッチを非表示にする方法

(ビットアドレス SYS0.0 が ON 中もしくは、ワードアドレスが SYS10=1 のときはスイッチを非表示にする)

スイッチのプロパティ(ランプのプロパティ)で、[効果および動作]タブを選択します。

[条件]タブに、スイッチを非表示にする条件を設定します。



[効果]タブにある「隠す」にチェックを入れます。

